


履 歴 書

令和 6 年 5 月 1 日現在

非常勤講師用

フリガナ	タチバナ ハナコ	サインまたは捺印	写真貼付 1. 縦4cm×横3cm 2. 上半身 3. 最近3ヶ月以内に撮影したもの
氏名	橋 花子		
英字	TACHIBANA Hanako		
昭和 平成	51 年 4 月 30 日生 (満 48 歳)	性別 男・ <input checked="" type="checkbox"/> 女	
フリガナ	トウキョウトシナガワクオオサキ	電話(自宅) : 03 - 0000 - 0000	
現住所	〒141-0000	電話(携帯) : 090 - 0000 - 0000	
	東京都品川区大崎〇-〇〇 - 〇 ハイツ立正〇〇〇	E-mail : tachibana@〇〇.ac.jp	

1. 学歴

(高等学校卒業より記入)

年 月(和暦)	学 校・学 部・学 科・専 攻 名
平成〇年〇月	東京都立〇〇〇〇高等学校 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 入学
平成〇年〇月	〇〇大学〇〇部〇〇科 卒業
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修士課程 修了
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 入学
平成〇年〇月	〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻博士後期課程 単位取得満期退学
年 月	

2. 学位(学士より記入)

学位名	取得年月日 (和暦)	取得大学・機関	論文題目
学士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
修士 (〇〇学)	平成〇年〇月〇日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
博士 (〇〇学)	令和△年△月△日	〇〇大学	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

5. 賞罰

年 月 日(和暦)	内 容・機 関 等
平成〇年〇月〇日	平成〇年度日本〇〇学会研究奨励賞

6. 学会活動および社会的活動

年 月 ～ 年 月(和暦)	学会・団体の機関名, 役職名等
(学会活動)	
平成〇年 4 月～現在に至る	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年 4 月～平成〇年〇月	日本〇〇〇〇学会会員
平成〇年 4 月～現在に至る	〇〇〇〇会会員 同理事
平成〇年 4 月～現在に至る	日本〇〇〇〇〇学会会員
平成〇年 7 月～現在に至る	〇〇〇〇学会会員 〇〇学会誌『〇〇学研究』編集委員
平成〇年 5 月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇研究会会員
平成〇年 2 月～現在に至る	〇〇〇〇〇〇〇学会会員
(社会的活動)	
平成〇年 4 月～現在に至る	〇〇市〇〇審議会委員
平成〇年 4 月～平成〇年〇月	〇〇講座講師

7. 研究業績

著書・論文・学会発表等の別	題 名	発行又は発表年月(和暦)	発行所又は発表場所	掲載書・誌名等
< 著書 > (単著)	〇〇〇〇入門	平成〇年〇月	〇〇出版	全 500 ページ
(共著)	第 1 章 総合学習のためのポートフォリオ評価、第 5 章 e ポートフォリオの実践と課題 (〇〇、〇〇著 学習ポートフォリオが促す新しい学び)	平成〇年〇月	〇〇書店	2-35, 254-284
(共同執筆)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇社	全 500 ページ
(共編著)	第 2 章 産業カウンセリングの過程と技法 (〇〇、〇〇、〇〇編著 産業カウンセリング入門)	平成〇年〇月	〇〇書房	61-72
(分担執筆)	理想の学校を実現するには (〇〇〇〇編 「本当の生きる力」を与える教育とは)	平成〇年〇月	〇〇社	233-270

<学会発表> ・口頭発表 (単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇大学	第 55 回〇〇〇〇学 会
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	〇〇〇	〇〇〇
(共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	平成〇年〇月	Boston	IX International Congress of Psychology.
<科研費> (共同)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 基盤(C) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円 代 表〇〇 (〇〇大学)	平成 25 年 4 月～ 平成 27 年 3 月	日本学術振 興会	
(単独)	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 若手(B) 課題番号〇〇〇 配分額 1,000,000 円	平成 20 年 4 月～ 平成 24 年 3 月	日本学術振 興会	
外部資金受給実 績	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (20,000,000 円)	平成〇年度	〇〇財団	

※行が足りない場合は追加してください。